

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスなえどこ		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 16日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者、保護者との信頼関係が構築され、安心して利用していただいている。	個別療育、集団療育の両方がバランスよく行えるようにしている。また、行事や外出も季節に応じてできている。	父母会やペアレントトレーニングなどを行えるようにしていきたい。
2	グループ内にクリニックがあり、専門職のアドバイスが受けられる。	作業療法士や理学療法士からの助言をもとに、リハビリを行っている。	県リハ、こども療育センターに保護者と一緒に訓練に同行させてもらってスーパーバイズを受ける。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	3年以上勤務している職員は、続いているが、入職1年未満で退職する職員が多い。	重症心身障害児以外のデイサービスであるが重症心身障害児や医療的ケア児も受け入れているため、体力的な負担が大きい。	ノーリフティングケアの研修をしていながら、負担のない介助方法を学んでいく。
2	施設が2階にあること。	階段が昇降できる方は階段で、車いすの方はエレベーターでという風になってしまい、入口が違う。また、停電の時は、エレベーターが使えない。	災害訓練をし、他部署からの助けで避難できることがわかった。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスなえご

公表日 2024年12月16日

利用児童数

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2	0	2	部屋に入ってみただけではないけど、毎月のお便りで部屋の様子を見る限り	引き続き整理整頓に努めたい。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2	2	3	職員が急に減ったり変わったりして、今の職員を把握できていない。	募集は続けているので、採用に繋げたい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	3	0	3		他フロアのトイレを使い、車いすの方も利用しやすくなっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	0	2		清掃、消毒を引き続きしていきたい。
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3	0	0	PT、OTでやってきたことを連絡帳で伝えるとそれをデイでも取り入れてくれている。	引き続き維持できるようにしたい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	2	0	0	子どものことをしっかり理解して保護者と一緒につくりあげて下さっているの	引き続き維持できるようにしたい。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1	0	0		引き続き維持できるようにしたい。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2	0	0		引き続き維持できるようにしたい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	1		引き続き維持できるようにしたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2	0	1	子どもたちが楽しめるよう毎年工夫されている。	引き続き維持できるようにしたい。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	8	1	4		他との交流はありません。今後は取り入れていきたい。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1	0	1		契約時に行っている。内容は、伝えられていると思う。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	1	0	プリントをいっしょに見ながら詳しく丁寧に話をしてくれている。	引き続き維持できるようにしたい。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	5	2	3		今はできていないので、実施していきたい。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	0	0	1	連絡ノートでのやりとりの中で出来ていると思う。	引き続き維持できるようにしたい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	2	1	1	面談などあればよいと思う。ゆっくりと職員の方と子どものことを聞いてみたい。面談はないが連絡帳や電話、メールで出ている。	引き続き維持できるようにしたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	2	0	2		引き続き維持できるようにしたい。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	4	3	9	そういう会に参加したことが無いのでよく分からない。もしあってもコミュニケーションをとることが苦手なので参加	保護者会はない。働いている方も多く、集まるのは難しい。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2	0	4		引き続き維持できるようにしたい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1	0	2		引き続き維持できるようにしたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	0	2	毎月のお便りで様子が伝わる。カラーでカラフルで見やすく見るのが楽しい。	引き続き維持できるようにしたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1	0	2		引き続き維持できるようにしたい。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	1	4		引き続き維持できるようにしたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	0	0	6		引き続き維持できるようにしたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1	0	6		引き続き維持できるようにしたい。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2	0	4	電話や送迎時に詳しく説明して下さるので子どものことをよく見て下さっています。	引き続き維持できるようにしたい。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	2	0	4	子どもは話すことができないのでわかりませんが親は色々気にかけて頂いています。	引き続き維持できるようにしたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	1	0	3	いつも楽しんで通っている。	引き続き維持できるようにしたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	2	0	2	職員の名前がいまいちわからずお知らせがほしい。名前で呼びたい。子どものことをよく見て下さり何かあると直ぐに伝えてくださっています。	引き続き維持できるようにしたい。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	放課後等デイサービス なえどこ					公表日	2024年 12月 16日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	支援室には、必要最低限の物だけにし、広い空間を確保している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	3	基準を満たしている。さらなる支援向上に向け、求人募集を継続している。	基準を満たしていても、実務上人が足りないと感じている職員が多かった。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	車いす利用の方は、他フロアではあるが同じ階の障害者用トイレが使えるようになっている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	毎日の掃除で、接触箇所の消毒をしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	不穏時に一人になれる個室がある。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	提供時間前にミーティングを行い、前日の振り返り、当日の課題を周知している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	検討会議を行い、保護者からの声が把握できた。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	日々のミーティングの中で、意見交換はできている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	できていない。	今後実施に向け、調整していく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	月に1回の研修を実施。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	職員に周知できているが、公表はできていない。	年度末までにホームページに公表予定。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	令和6年5月以降、この様式で更新し、計画書を作成している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	担当者を決めて、中心となり、行えている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	個別、集団とバランスよく行えている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	午前中に準備し、担当や活動内容がわかるようにしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	その日に出勤していない職員には、後日伝えるようにし、全員が把握できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	5領域に振り分けた記録を作成している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	半年に1回のモニタリングであるが、必要に応じ、これに限らず行っている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	絵カードやゼスチャーでコミュニケーションが取れるようにしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	積極的に参加している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	法人グループ内のクリニックと提携し協力を得ている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	管理者が中心となって対応している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	管理者が中心となって情報を共有している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	相談員を通してしかしていない。	問い合わせがあれば対応したい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0	相談員を通して助言してもらうことがある。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	交流はしていない。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	子ども部会に所属し、活動している。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	自宅へ送迎したときにその日の様子や活動の詳細を伝えている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	個々の相談に対して助言はしているが集団での研修はできていない。	今後は、実施していきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時と、変更があったときにしている。	特にありません。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	個別支援計画更新時には、モニタリングを行い、相談も受けている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4	学校で行われているので、放課後等デイサービスでは行っていない。	希望があれば、そのような機会も設けたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	迅速に対応するようにしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	個人ファイル、名前のわかるものは、施錠できるロッカーに入れている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	絵や写真掲示でわかりやすくしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	行事ではないが、同法人の老人施設を訪問することがある。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	同敷地内の施設と一緒にしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	発作時の対応、救急搬送の必要がある方は保護者と事前に連絡方法を決めている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	アレルギーの把握はしているが、指示書はない。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	できている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0	個別支援計画とは別に、内容を記載し、同意書を交わしている。	十分な支援ができていますのでこのままの取り組みを続けていきたい。	